



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより10月号
平成22年10月1日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

ことし ことみんとくしょねん 今年、国民読書年

学校長 小池 慎一

今年ことしの仲秋ちゅうしゅうの名月めいげつ（9月22日：旧暦八月十五日）は、夜10時ごろまで見ることができましたが、翌23日の満月まんげつ（月齢15）は雲くもに隠れてしまい、少し残念さんねんな思いおもをしました。

猛暑もうじよが続つづいた夏なつも急きゆうに姿すがたを消けし、季節きせつはすっかり秋あきになりました。秋あきと言えば、食欲あきの秋あき、スポーツあきの秋あきなど様々な「秋あき」がありますが、私わたしは「読書どくしょの秋あき」が大好きだいすです。



図書ボランティアの皆さんのご協力きょうりよくで、学校の図書室がっこう としょしつに写真しやしんのような飾り付けかざりつけをしていただきました。少しでも本好きほんずな子どもたちが育そだっていくことを願ねがっています。

そして今年ことしは、平成20年の国会決議こっかいけつぎにもとづき、国民読書年こくみん どくしょねんにもなっています。国会こっかいで決めなくても読書どくしょはもともと楽しく、心こころが豊ゆたかになるものです。

秋あきの夜長よなが、読書どくしょに親したしむのもよいのではないでしょう。か。

そこで、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書かだいとしよ なか いちぶ しょうかいの中から一部ご紹介しょうかいします。

お子さんこと同じ本おなほんを読んで感想かんこうを話し合はなうのもよいと思います。

『建具職人の千太郎』たてぐしよくにん せんたろう（高学年向け）：人間にんげんが、子どもから大人おとなに成長せいちょうしていく過程かていで学ぶことはたくさんあります。学校がっこうの勉強べんきょうでは体系的たいけいてきに知識ちしきや技能ぎのうなどを学びますが、それだけが「学び」ではありません。友だちや先輩せんぱいといった周囲しゅういの人々ひとびととの関係かんけいや、人の生き方いかたを見て学ぶものは多いのだと思います。主人公おお千太郎おもも、知らない世間しよけんの中なかに出て初めはじのうちは嫌いやな思いで過すぎしていましたが、やがて「人生じんせい決して捨すてたものではない」と思おもえるようになります。

『こぶとりたろう』ちゆうがくねんむ べんきょう（中学年向け）：勉強べんきょうのしすぎで頭あたまに「国語こくご」「算数さんすう」「理科りか」「社会しゃかい」の四つよっのこぶよっができてしまった主人公しゆじんこうのたろうは、山奥やまおくへ出でかけました。鬼おにたちは、たろうから、こぶを四つよっともとりあげてしまいました。おかげで、たろうの頭あたまからは、こぶがなくなったのですが…。どんなものごとにも、見方みかたによっていろいろな側面そくめんがあります。そのバランスをとる中なかで、どう生きていくのかを、子どもたちなりに考かんがえてくれたら…と思おもいました。

『ミリーのすてきなぼうし』ていがくねんむ（低学年向け）：新しい帽子あたらがほしいミリーですが、お金ぼうしをもっていない。でも、ミリーはとびきりすてきな帽子ぼうしを手てに入いれました。それは…。

例えば花屋はなやさんの前まえを通とおり過ぎるとき、ミリーのぼうしは花はなでいっぱいぼうしになるのです。

花好きはなずな私わたしは、こんな帽子ぼうしをかぶってみたいと思おもいました。

お金かねや何かなにがなくても、楽たのしみを自分じぶんで創つくり出だせば幸しあわせになれるのかもしれない。